

『迷う』

準備するもの 教科書 32ページ～33ページ

- ◎ まずは「迷う」を音読してみましよう。音読しながらわからない言葉に線を引きましょう。  
わからない言葉を書き、辞書で意味を調べましよう。

言葉	意味

- ◎ 始めから読み直してみましよう。

(1) 「迷う」を書いたのは誰ですか。

(2) 「迷う」のジャンルは何ですか。

※ジャンルとは「物語」や「説明文」等です。

p 40とp 42も参考にしましよう。

(3) 「迷う」を読んだ感想を書きましよう。

6年生 「2 文字と式」②

月 日 ( )

準備するもの：教科書・ノート

1 今日の問題をノートにかきましょう。

P27 1の問題文をかきましょう。

2 えん筆 1 本の値段を  $x$  円として、6 本の代金を表す式を考えよう。

1 本の値段 (円)	本数 (本)	代金を表す式
○	6	$○ \times 6$
↓		↓
$x$	6	?

式 \_\_\_\_\_

3 えん筆 1 本の値段を  $x$  円、6 本の代金を  $y$  円として、 $x$  と  $y$  の関係を式に表そう。

1 本の値段 (円)	本数 (本)	代金
○	6	$\Delta$
↓		↓
$x$	6	$y$

式 \_\_\_\_\_

4 上の式で  $x$  に 50 をあてはめて、代金を求めよう。

$x = 50$  のとき  $\square \times 6 = \square$  答え \_\_\_\_\_ 円

5 つぎの文章をノートにかきましょう。

上の式で、 $x = 50$  とすると、 $y = 300$  となる。  
 このとき、 $x$  にあてはめた数 50 を  $x$  の あたい 値 という。  
 また、300 を、 $x$  の値 50 に対応する  $y$  の値 という。

6  $x \times 6 = y$  の式で、 $x$  の値を 60、70 としたとき、それぞれに対応する  $y$  の値を求めよう。

$x$ (円)	50	60	70	.....
$y$ (円)	300			.....

$x = 60$  のとき  $\square \times 6 = \square$   $y =$

$x = 70$  のとき  $\square \times 6 = \square$   $y =$

7  $y$ の値が600となる $x$ の値を求めよう。

$x$ (円)	50	60	70	.....	
$y$ (円)	300	360	420	.....	600

☆このように、 $O$ や $\Delta$ の代わりに、 $x$ や $y$ の文字を使っても、数量やその関係を式に表したり、調べたりすることができる。

8 教科書P28②の問題を解きましょう。

9 ノートに今日の学習のふりかえりを書きましょう。

~わかったこと、大切だと思ったこと、疑問に思ったこと、次にやってみたいこと~ など

準備するもの：教科書・ノート

1 今日の問題をノートにかきましょう。

P27 1の問題文をかきましょう。

2 えん筆1本の値段をx円として、6本の代金を表す式を考えよう。

1本の値段(円)	本数(本)	代金を表す式
○	6	○×6
↓		↓
x	6	?

式  $x \times 6$ 

3 えん筆1本の値段をx円、6本の代金をy円として、xとyの関係を式に表そう。

1本の値段(円)	本数(本)	代金
○	6	△
↓		↓
x	6	y

式  $x \times 6 = y$ 

4 上の式でxに50をあてはめて、代金を求めよう。

x=50のとき  $50 \times 6 = 300$  答え 300 円

5 つぎの文章をノートにかきましょう。

上の式で、x=50とすると、y=300となる。

このとき、xにあてはめた数50をxの あたい 値 という。

また、300を、xの値50に対応するyの値という。

6  $x \times 6 = y$ の式で、xの値を60、70としたとき、それぞれに対応するyの値を求めよう。

x(円)	50	60	70	.....
y(円)	300			.....

x=60のとき  $60 \times 6 = 360$  y=360x=70のとき  $70 \times 6 = 420$  y=420

7 yの値が600となるxの値を求めよう。

x (円)	50	60	70	.....	
y (円)	300	360	420	.....	600

$$\begin{aligned} \text{式 } x \times 6 &= 600 \\ x &= 600 \div 6 \\ x &= 100 \end{aligned}$$

☆このように、○や△の代わりに、xやyの文字を使っても、数量やその関係を式に表したり、調べたりすることができる。

8 教科書P28 2の問題を解きましょう。

$$\begin{aligned} \text{① 式 } 60 \times x & \\ \text{② 式 } 60 \times x &= y \\ \text{③ 式 } 60 \times 5 &= 300 \quad y=300 \\ \text{④ 式 } 60 \times x &= 360 \\ &x = 360 \div 60 \\ &x = 6 \end{aligned}$$

9 ノートに今日の学習のふりかえりを書きましょう。

~わかったこと、大切だと思ったこと、疑問に思ったこと、次にやってみたいこと~ など